

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第12週 (平成20年3月17日～3月23日)

発行日：平成20年3月26日

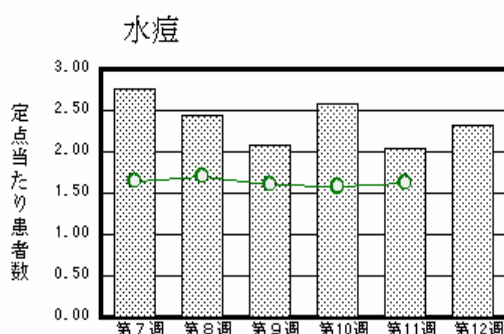
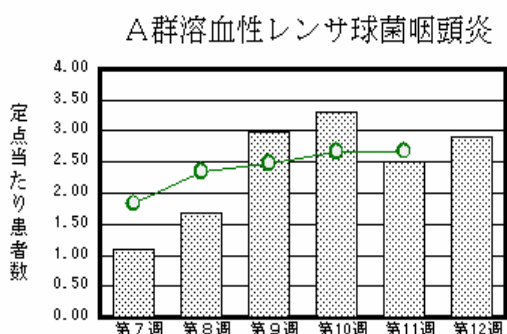
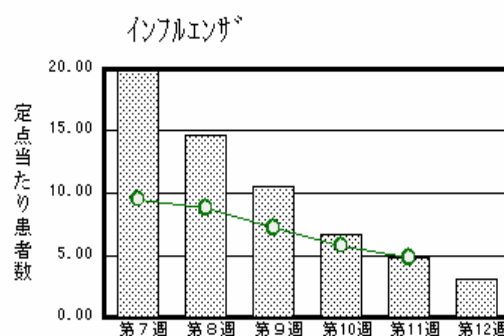
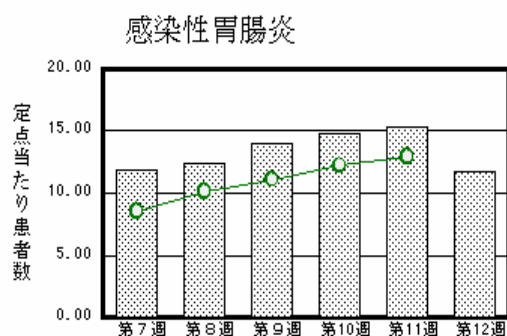
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎258名(11.73名) インフルエンザ98名(3.06名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎64名(2.91名) 水痘51名(2.32名) 流行性角結膜炎3名(1.00名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(258名) インフルエンザ(98名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(64名) 水痘(51名) 流行性耳下腺炎(13名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は258名です。定点当たり報告数は減少しました(15.27名 11.73名)。地域別にみると、二州地区17.33名、福井地区16.43名、坂井地区11.00名、丹南地区7.80名、奥越地区7.00名、若狭地区2.50名の順となっています。
4. 【インフルエンザ】報告数は98名です。定点当たり報告数は減少しました(4.81名 3.06名)。地域別にみると、二州地区4.75名、丹南地区4.00名、福井地区3.36名、奥越地区2.33名、坂井地区0.67名、若狭地区0.33名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は64名です。定点当たり報告数は増加しました(2.50名 2.91名)。地域別にみると、二州地区8.33名、坂井地区4.33名、福井地区2.71名、奥越地区1.00名、丹南地区1.00名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は51名です。定点当たり報告数は増加しました(2.05名 2.32名)。地域別にみると、奥越地区10.00名、福井地区3.00名、丹南地区1.40名、坂井地区0.67名、二州地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2008年第10週号(3月3日～3月9日)要点

発生動向総覧	<第10週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<麻しん> 第10週の報告数は387例で、神奈川県、東京都、千葉県の順に報告が多かった
病原体情報	インフルエンザウイルス2007/08 シーズン/感染性胃腸炎関連ウイルス2007/08 シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。  
(なお、第11週に結核2名の報告がありました)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:後天性免疫不全症候群1名、麻しん1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第12週 平成20年3月17日(月)～平成20年3月23日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(11週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	37 3.36	2 0.67	19 4.75	1 0.33	7 2.33	32 4.00	98 3.06	154 4.81	22934 4.83
小児科 (22)	RSウイルス感染症			3 1.00			1 0.20	4 0.18	6 0.27	525 0.17
	咽頭結膜熱		6 2.00			2 1.00	3 0.60	11 0.50	7 0.32	913 0.30
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19 2.71	13 4.33	25 8.33		2 1.00	5 1.00	64 2.91	55 2.50	8110 2.68
	感染性胃腸炎	115 16.43	33 11.00	52 17.33	5 2.50	14 7.00	39 7.80	258 11.73	336 15.27	39056 12.92
	水痘	21 3.00	2 0.67	1 0.33			20 10.00	7 1.40	45 2.05	4933 1.63
	手足口病	1 0.14						1 0.05	2 0.09	521 0.17
	伝染性紅斑	1 0.14					1 0.20	2 0.09		450 0.15
	突発性発しん	4 0.57		3 1.00		4 2.00	1 0.20	12 0.55	6 0.27	1847 0.61
	百日咳			1 0.33			3 0.60	4 0.18	3 0.14	82 0.03
	ヘルパンギーナ			3 1.00				3 0.14	2 0.09	84 0.03
流行性耳下腺炎			9 3.00			4 0.80	13 0.59	14 0.64	991 0.33	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				28 0.04
	流行性角結膜炎						3 3.00	3 1.00		468 0.70
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	無菌性髄膜炎		*							9 0.02
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	214 0.46
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								1 0.17	9 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第12週 平成20年3月17日(月)～平成20年3月23日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	1	～5ヶ月	1			3	1							～5ヶ月							
～11ヶ月	1	～11ヶ月	2	3		8				5				～11ヶ月							
1歳	6	1歳	1	4	2	38	7			7		1	4	1歳							
2歳	7	2歳		2	5	26	7					1	2	2歳							
3歳	6	3歳		2	13	20	12	1	1			1		3歳							
4歳	8	4歳			3	20	15						5	4歳							
5歳	12	5歳			6	26	2						1	5歳							
6歳	7	6歳			14	30	5							6歳							
7歳	8	7歳			7	16								7歳							
8歳	5	8歳			4	13							1	8歳							
9歳	5	9歳			6	12								9歳							
10～14歳	12	10～14歳			3	24	2		1		2			10～14歳							
15～19歳	3	15～19歳				6					1			15～19歳							
20～29歳	6	20歳以上			1	16					1			20～29歳		1					
30～39歳	7													30～39歳							
40～49歳	3													40～49歳			1				
50～59歳														50～59歳		2					
60～69歳														60～69歳							
70～79歳	1													70歳以上							
80歳以上																					
合計	98	合計	4	11	64	258	51	1	2	12	4	3	13	合計		3	1				
前期計	154	前期計	6	7	55	336	45	2		6	3	2	14	前期計						1	1
当期間/前期	0.64	当期間/前期	0.67	1.57	1.16	0.77	1.13	0.5	***	2	1.33	1.5	0.93	当期間/前期	***	***	***	***			
増減数	-56	増減数	-2	4	9	-78	6	-1	2	6	1	1	-1	増減数		3	1			-1	-1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき